

第2章 研究成果の刊行に関する一覧表

研究成果の刊行に関する一覧表

雑誌

令和3年度

発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻号	ページ	出版年
山縣然太郎 市川香織 (座長)	シンポジウム 3-3 成育基本法：成育基本方針の 指標とロジックモデル	第 80 回日本公 衆衛生学会総 会（東京）	日本公衆 衛生雑誌 （特別附 録） 68(12)	74	2021. 12 . 21
後藤あや	シンポジウム 3-3 成育基本法：成育基本方針の 指標とロジックモデル 「成育基本法の推進ツールと してのロジックモデル」	第 80 回日本公 衆衛生学会総 会（東京）	日本公衆 衛生雑誌 （特別附 録） 68(12)	75	2021. 12 . 21
上原里程	シンポジウム 3-3 成育基本法：成育基本方針の 指標とロジックモデル 「成育医療等基本方針の母子 保健領域の指標「健やか親子 21（第2次）」より」	第 80 回日本公 衆衛生学会総 会（東京）	日本公衆 衛生雑誌 （特別附 録） 68(12)	75	2021. 12 . 21
松浦賢長 原田直樹	シンポジウム 3-3 成育基本法：成育基本方針の 指標とロジックモデル 「成育基本方針の指標～学校 保健・思春期関連指標～」	第 80 回日本公 衆衛生学会総 会（東京）	日本公衆 衛生雑誌 （特別附 録） 68(12)	76	2021. 12 . 21

令和4年度

発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻号	ページ	出版年
後藤あや 新井猛浩 秋山有佳 山縣然太郎	成育基本法の推進ツールとし てのロジックモデル	小児保健研究	82(2)	115-120	2023
山縣然太郎 秋山有佳	成育医療等基本方針の指標 (医療)	小児保健研究	82(2)	120-122	2023

堀内清華					
上原里程	成育医療等基本方針の指標 (保健)	小児保健研究	82(2)	122-126	2023
abukawa C Nagamitsu S Koyanagi K et al.	Early intervention for psychosomatic symptoms of adolescents in school checkup	Pediatr Int	64(1)		2022
Nagamitsu S Kanie A Sakashita K et al.	Adolescent Health Promotion Interventions Using Well- Care Visits and a Smartphone Cognitive Behavioral Therapy App: Randomized Controlled Trial	JMIR Mhealth Uhealth	10(5)		2022
Matsuoka M Matsuishi T Nagamitsu S et al.	Sleep disturbance has the largest impact on children's behavior and emotions	Front. Pediatr	28(10)		2022
Sakamoto M Iwama K Sasaki M Nagamitsu S et al.	Genetic and clinical landscape of childhood cerebellar hypoplasia and atrophy	Genet Med	24	2453- 2463	2022
堀内清華 秋山有佳 杉浦至郎 松浦賢長 永光信一郎 横山美江 鈴木孝太 市川香織 近藤尚己 川口晴菜 上原里程 山縣然太郎	市区町村における母子保健情 報の電子化および利活用の現 状と課題	日本公衆衛生 雑誌	69(12)	948-956	2022
後藤あや	シンポジウム 3-2 成育基本法における小児保健 の推進戦略 成育基本法の推進ツールとし てのロジックモデル	第 69 回日本小 児保健協会学 術集会 (三重)	小児保健 研究 81(suppl)	84	2022

山縣然太郎	シンポジウム 3-3 成育基本法における小児保健 の推進戦略 成育医療等基本方針の指標 (医療)	第 69 回日本小 児保健協会学 術集会 (三重)	小児保健 研究 81(suppl)	85	2022
上原里程	シンポジウム 3-4 成育基本法における小児保健 の推進戦略 成育医療等基本方針の指標 (保健)	第 69 回日本小 児保健協会学 術集会 (三重)	小児保健 研究 81(suppl)	86	2022
相田潤	シンポジウム 1「WHO の口腔保 健の決議を受けて：学術的視 点から考えるフッ化物応用」、 「ポピュレーションアプローチ は格差を拡大する」は正しい のか？重要な公衆衛生理論を フッ化物応用で再考する	第 71 回日本口 腔衛生学会・ 総会 (鹿児島)	口腔衛生 学会雑誌 72 増刊号	36	2022
上原里程	メインシンポジウム 2 国民健康づくり運動の成果と 課題、次期計画のあり方 「健やか親子 2 1 (第 2 次)」から成育医療等基本方 針へ：成果と課題	第 81 回日本公 衆衛生学会総 会 (山梨)	日本公衆 衛生雑誌 (特別附 録) 69(10)	67	2022

令和 5 年度

発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻号	ページ	出版年
Arai T Goto A	Parents' needs and satisfaction levels for parenting support schemes provided by local government: Secondary analysis of cross-sectional survey data	J Prim Care Community Health	doi: 10.1177/ 21501319 23119997 8		2023
Shinno K Nagamitsu S	Toward the Goal of Leaving No One Behind: Orthostatic Dysregulation	JMA journal	6(3)	334-336	2023
Fujita T Ihara Y Hayashi H	Scalp EEG-recorded high- frequency oscillations can predict seizure activity	Clinical neurophysiol ogy	156	106-112	2023

et al.	in Panayiotopoulos syndrome				
瀬戸上貴資 太田栄治 伊東和俊 小寺達朗 音田泰裕 川野祐康 新居見俊和 永光 信一郎	血清クレアチニン値は超低出生体重児における慢性腎臓病の早期発見の指標となるか？	日本周産期・新生児医学会雑誌	59(2)	219-226	2023
土生川千珠 村上佳津美 石井隆大 柳本嘉時 井上建 永光信一郎他	COVID-19 対策での長期休校措置前後の小児心身症関連疾患受診者数の推移	日本小児科学会雑誌	127(10)	1277-1288	2023
Kodaka M Nagamitsu S DeVylder J	A Japanese Version of the Ask Suicide-Screening Questions (ASQ) Instrument	Journal of Suicidology	18(1)	449-455	2023
今西洋介 三牧正和 永光信一郎他	性の産後うつと育児休業に関するアンケート調査	日本小児科学会雑誌	127(1)	90-95	2023